

平成 30 年 6 月 5 日

5th Jun, 2018

大学院学生各位

To All Graduate Students

平成 30 年度 基盤医学特論 開講通知 Information on Special Lecture Tokuron & Tokupro AY2018

特徴あるプログラム オミクス解析学プログラム

Omics Analysis Program

題目：がん細胞の層別化と制御に向けた多層オミクスシーケンス解析

Title : Characterization and modulation of aberrant transcription in cancers

by multi-layered sequencing analysis

講師：鈴木 絢子 先生

(東京大学大学院新領域創成科学研究科・特任准教授)

Teaching Staff : Dr. Ayako SUZUKI

(Specially Appointed Associate Professor,

Graduate School of Frontier Sciences, The University of Tokyo)



日時：2018 年 7 月 11 日 (水) 17 : 00 ~ 18 : 30

Time and Date : 11th Jul, 2018 17:00-18:30

場所：基礎研究棟 第 1 講義室

Room : Basic Medical Research Building Lecture room No. 1

概説：

近年のシーケンス技術の発展により、数多くのプロジェクトにおいてがんゲノムが盛んに解析されている。特に肺腺癌はドライバー変異によって特徴づけられ、それぞれに対応した分子標的薬が治療に使用されている。しかし、ドライバー変異不明症例も存在し、ゲノムのシーケンス解析だけではすべての肺腺癌症例の特徴を説明することが難しい。我々の研究グループでは、細胞株パネルを用いたマルチオミクスシーケンス解析を行い、肺腺癌の特徴を多階層的な視点から新規層別化することを目指して研究を行っている。

本講義では特にトランスクリプトームネットワークモジュールを中心に多層オミクスデータを統合し、モジュールレベルで肺腺癌の特徴を記載・制御する試みについて紹介したい。

使用言語：日本語

Language : Japanese

関係講座・部門等の連絡担当者：神経遺伝情報学・大野欽司、システム生物学・島村 徹平 (内線 1980)

Contact : Division of Neurogenetics・Kinji Ohno, Division of Systems Biology・Teppei Shimamura (ext. 1980)

事前連絡は不要です。

No registration required.